

トヨタ純正

GR アンダーブレースセット

取付要領書

このたびはトヨタ純正 GR アンダーブレースセットをお買い上げいただきありがとうございます。
本書は GR アンダーブレースセットの取り付け要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。
本書を必ずお客様にお渡しください。

品番

532A0-52020

構成部品

No.	品名	品番	個数
1	ラジエーターサポートアンダーブレース	532A0-52010	1
2	フロントフロアアンダーブレース	581A0-52010	1
3	センターフロアアンダーブレース LH	582B0-52010	1
4	センターフロアアンダーブレース RH	582A0-52010	1
5	リヤバンパーブレース	521B1-52010	1
6	取付要領書	—	1

※ GR アンダーブレースセットの取り付けには、別品番の下記部品が必要です。必ず下記部品をご使用ください。

No.	品名	品番	個数	備考
1	ボルト (M8×25mm)	91671-K0825	4	ラジエーターサポートアンダーブレース用
2	サスペンションメンバリーンホースメント	51237-52030	2	フロントフロアアンダーブレース用
3	ボルト (M8 × 35mm)	91671-K0835	2	センターフロアアンダーブレース用 RH/LH 用
4	ボルト (M12 × 43mm)	91674-K1235	4	センターフロアアンダーブレース用 RH/LH 用
5	ボルト (M8 × 20mm)	91671-K0820	4	リヤバンパーブレース用
6	ナット (M8)	90178-08024	4	リヤバンパーブレース用

取り付け上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

- ⚠ 注意 … 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を破損する等の恐れがあることを記載しています
- 🔧 アドバイス … スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています

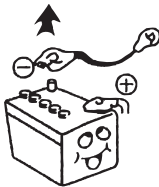
⚠ 注意

バッテリー接続中に作業を行う場合は、エアバッグセンサー等に衝撃を与えないよう充分注意してください。

- (1) 車を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪留めを確実に行ってください。
- (2) 下回り作業中は、安全に配慮し、エンジン始動及び乗車は絶対しないでください。
- (3) 通常のキーによるエンジン始動・停止、電気式ドアロックが正常に作動する事を確認してください。
- (4) 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時に間違いのないよう配慮してください。また、車両及び取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
- (5) バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。※車両システムの初期化には、GTS 等のツールが必要な場合があります。

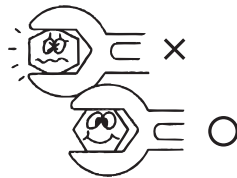
取り付ける前に

- バッテリーの(－)側ケーブルをはずす

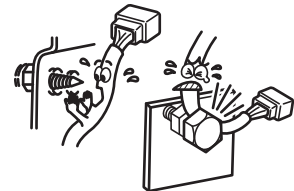


部品の取り付けは

- 寸法にあった工具を使う

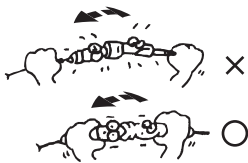


- 裏側に注意し、ハーネス噛み込みに注意する

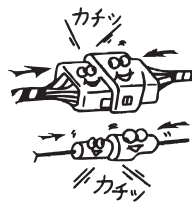


配線は

- コネクタは本体を持ってはずす



- コネクタは確実に接続する



- 無理に引っ張らない



- 車両部品が確実に復元できるようハーネスを処理する



取り付け完了後は

- 取りはずした車両部品は確実に復元する



取り付けに必要な工具等

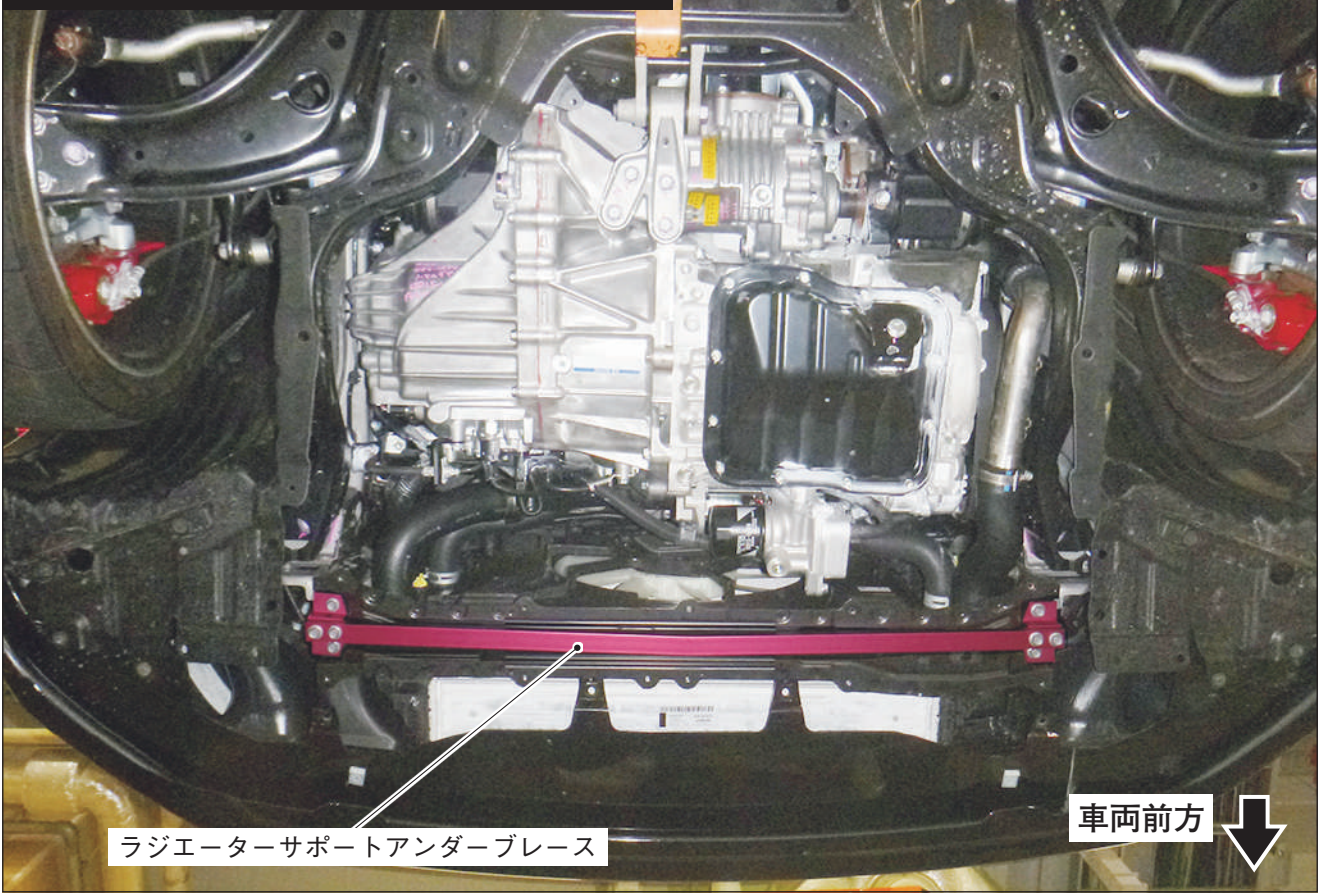
一般工具、トルクレンチ、保護テープ、エアソー、リユーター、ヤスリ等、塗布用筆、錆止め剤、マーカー、木片、ジャッキ、マスキングテープ、スケール

始業点検

ドアロック・パワーウインド・ハザード等、電気システムの作動確認を実施してください。

取付概要

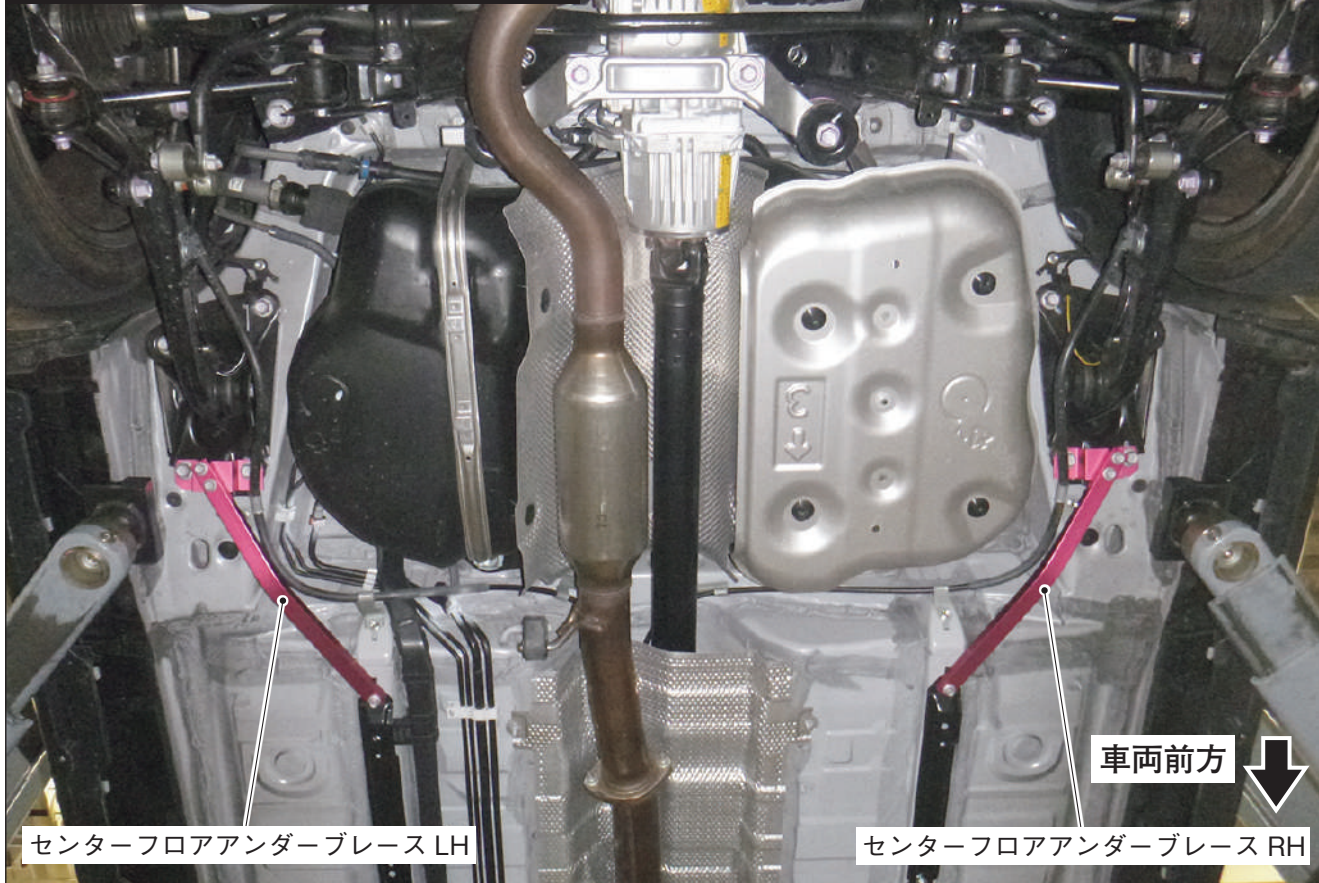
<ラジエーターサポートアンダーブレース>



ラジエーターサポートアンダーブレース

車両前方 ↓

<センターフロアアンダーブレース>

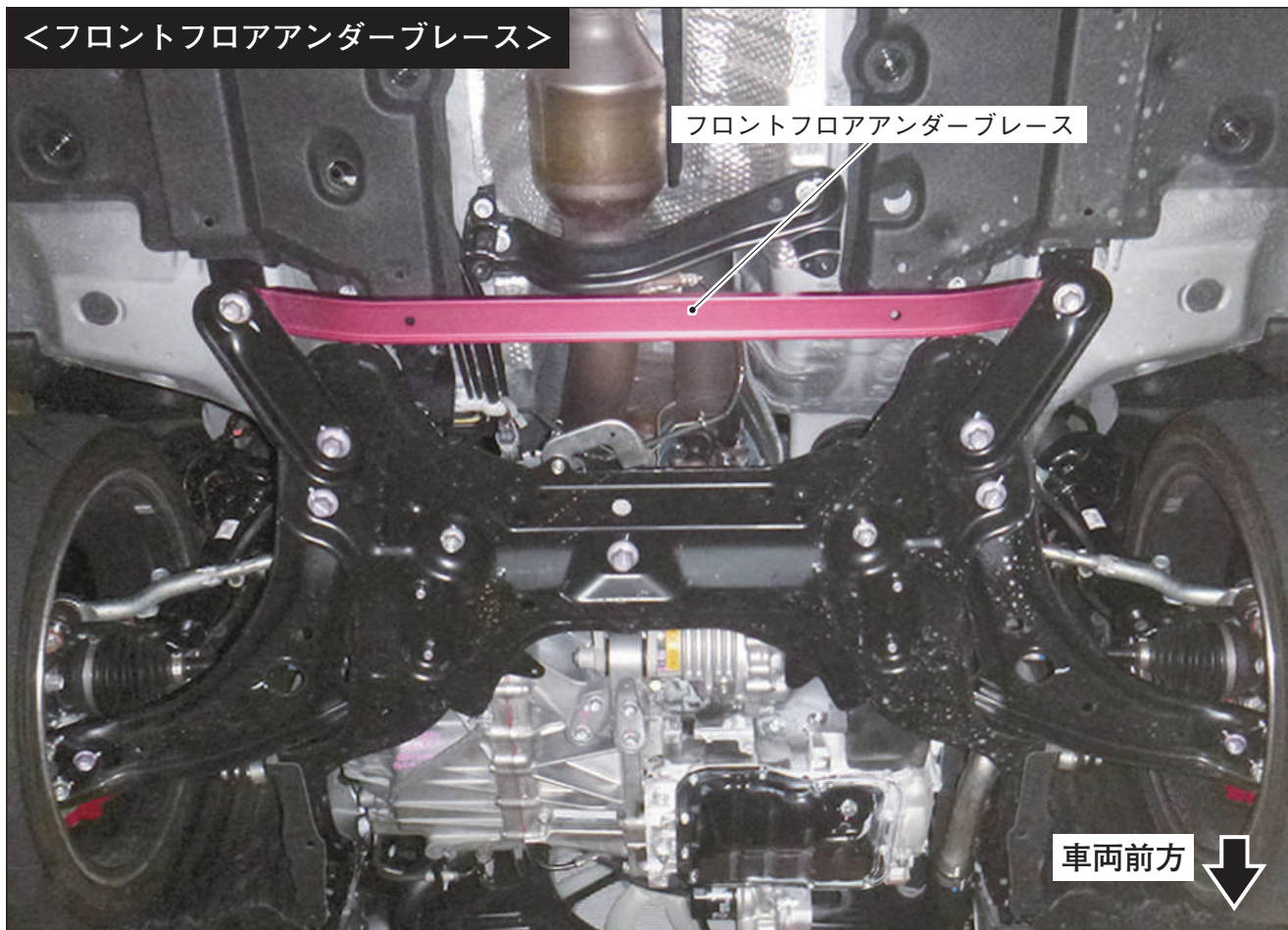


センターフロアアンダーブレース LH

センターフロアアンダーブレース RH

車両前方 ↓

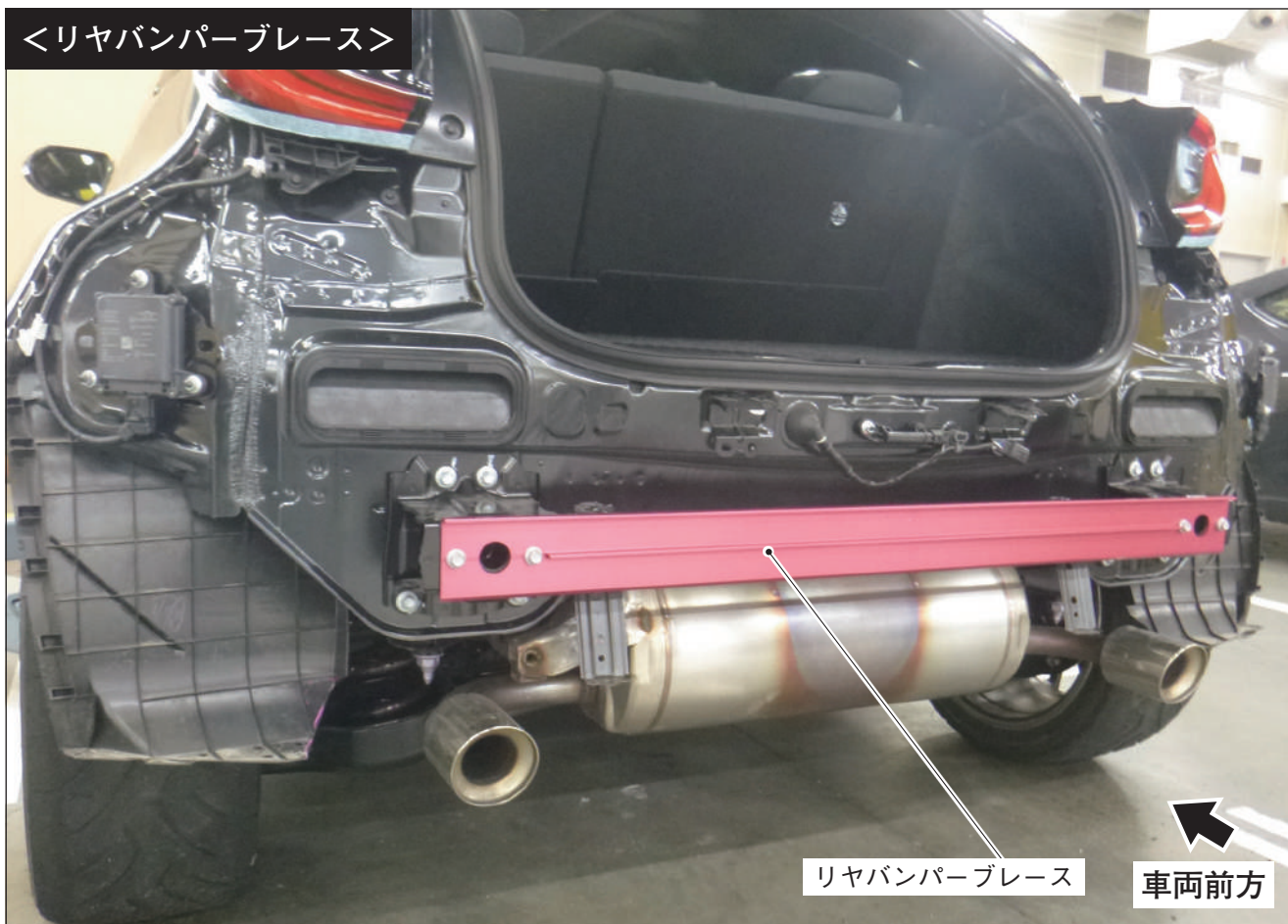
<フロントフロアアンダーブレース>



フロントフロアアンダーブレース

車両前方 ↓

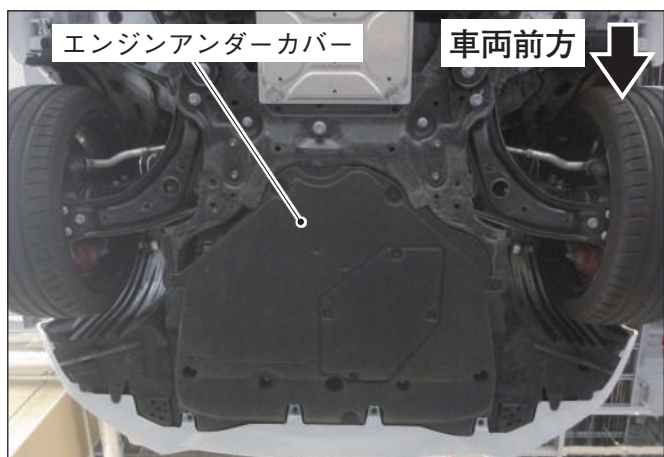
<リヤバンパーブレース>



リヤバンパーブレース

車両前方 ↑

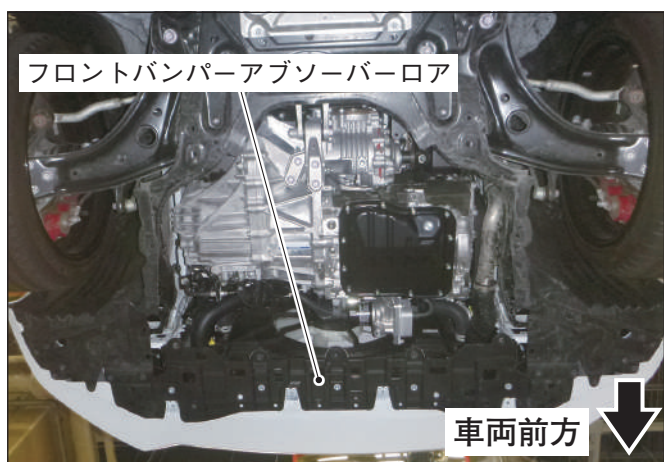
車両部品の取りはずし要領



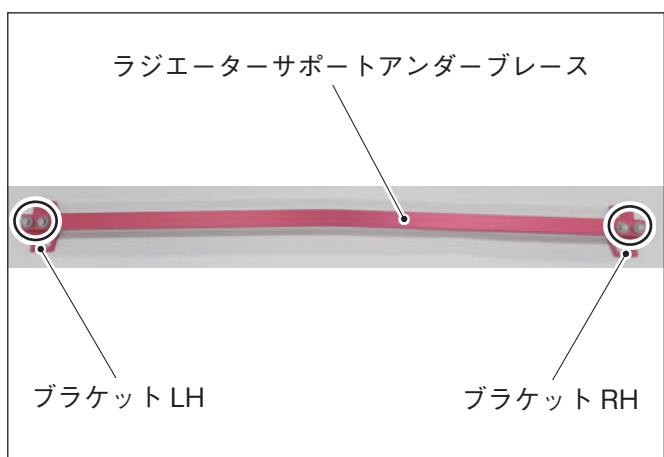
< GR ラジエーターサポートアンダーブレース > 車両部品の取りはずし

1. 修理書を参照し、エンジンアンダーカバーを取りはずす。

2. 修理書を参照し、フロントバンパーアブソーバーロアを取りはずす。

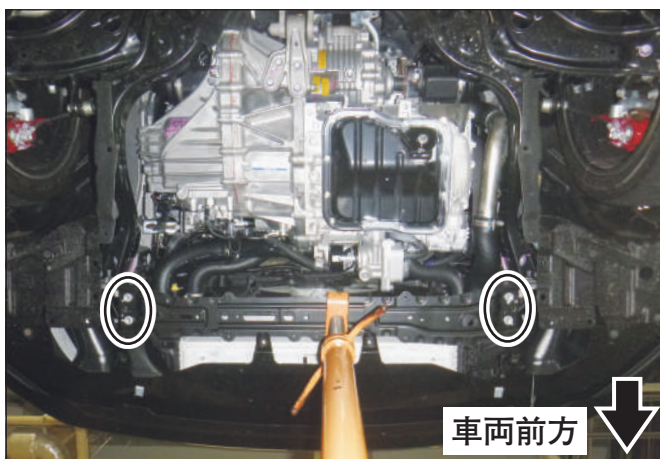


取付要領



GR ラジエーターサポートアンダーブレースの 取り付け

1. ボルト(4本)及びナット(4個)をはずし、ラジエーターサポートアンダーブレースからブラケット LH/RH を取りはずす。



車両前方

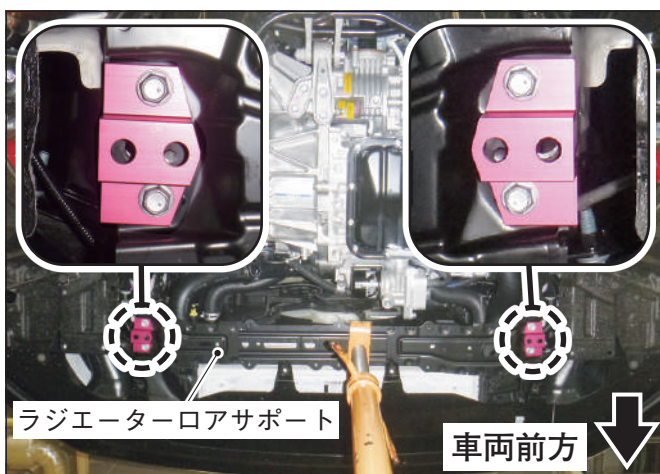
2. ラジエーターロアサポートをジャッキ及び木片で支持する。
3. ラジエーターロアサポート LH 側のボルト (2本) を取りはずす。

⚠ 注意

LH 側と RH 側のボルトを同時に取りはずさないでください。

👉 アドバイス

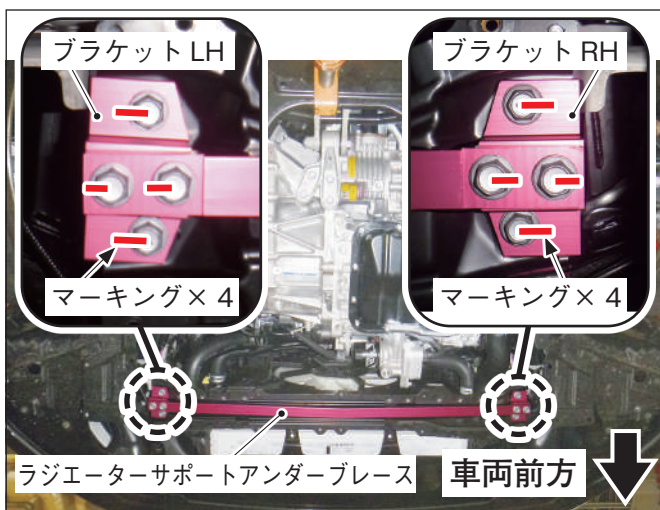
取りはずしたボルト (2本) は再使用しません。



ラジエーターロアサポート

車両前方

4. 付属のボルト (M8 × 25mm) 2本を使用し、ブラケット LH をラジエーターロアサポート LH 側に仮固定する。
5. 同様に、RH 側を仮固定する。
6. 木片及びジャッキを取りはずす。



ブラケット LH

ブラケット RH

マーキング × 4

マーキング × 4

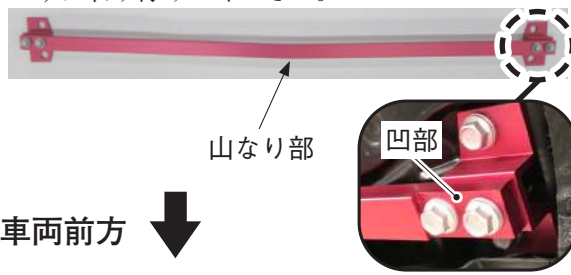
ラジエーターサポートアンダーブレース

車両前方

7. 1. で取りはずしたボルト (4本) 及びナット (4個) を使用し、ナットを手で押さえながらラジエーターサポートアンダーブレースを仮固定する。

⚠ 注意

ラジエーターサポートアンダーブレースの凹部を車両下側に配置し、山なり部が車両前方を向くように取り付けてください。

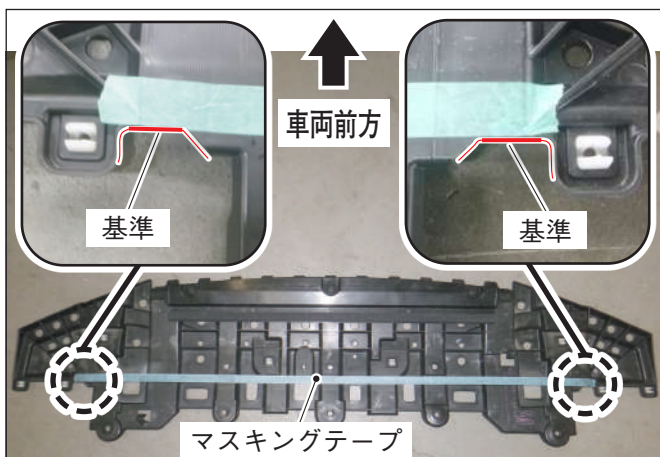


山なり部

凹部

車両前方

8. ブラケットを本締めする。(4箇所)
締め付けトルク：30N・m
9. ラジエーターサポートアンダーブレースを本締めする。(4箇所)
締め付けトルク：10N・m
10. マーカーで線を引く。(緩み確認用)



車両前方

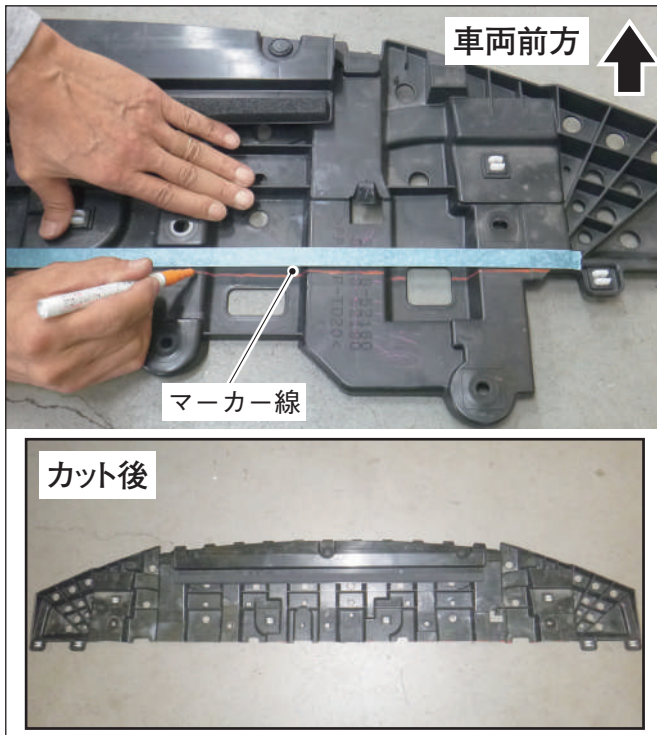
基準

基準

マスキングテープ

フロントバンパーアブソーバーロアのカット

1. フロントバンパーアブソーバーロア上面側の基準位置 (2箇所) をマスキングテープでつなぎ、貼り付ける。



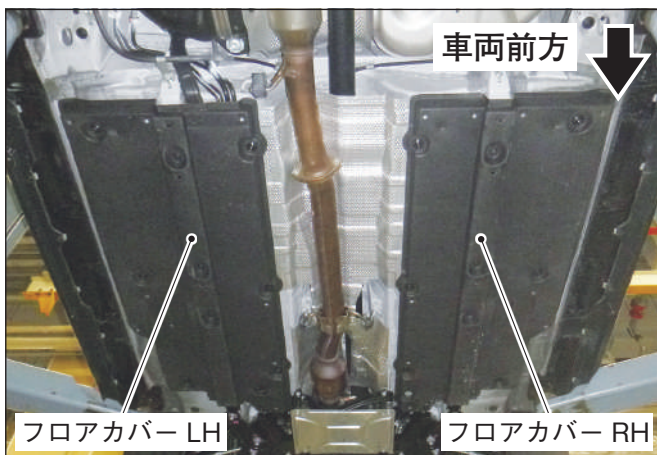
2. マスキングテープ端部に沿ってマーカーで線を引く。
3. マスキングテープを取りはずす。
4. エアソーを使用し、マーカー線に沿ってカットする。

⚠ 注意
作業時は保護メガネを着用してください。

5. リューター及びヤスリ等を使用し、バリを取り除く。
6. フロントバンパーアブソーバーロアを復元する。

⚠ 注意
ラジエーターサポートアンダーブレースとフロントバンパーアブソーバーロアが干渉していないことを確認してください。

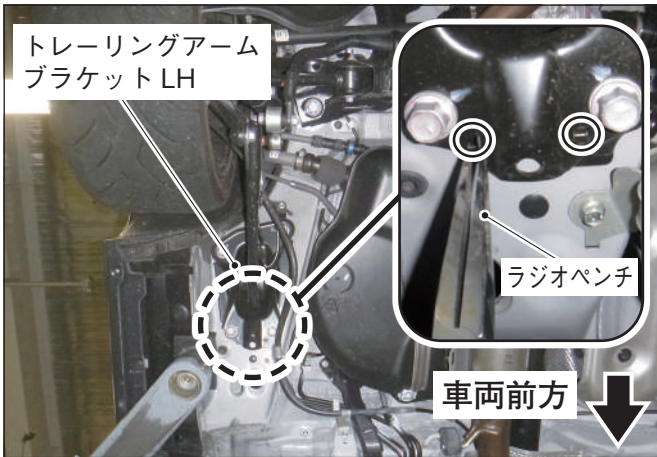
車両部品の取りはずし要領



**< GR センターフロアアンダーブレース >
車両部品の取りはずし**

1. 修理書を参照し、フロアカバー LH/RH を取りはずす。

取付要領



トレーリングアームブラケット凸部の切除

1. トレーリングアームブラケット LH 凸部(2箇所)をラジオペンチ等つまみ、数回往復(疲労破壊)させて切除する。

⚠ 注意

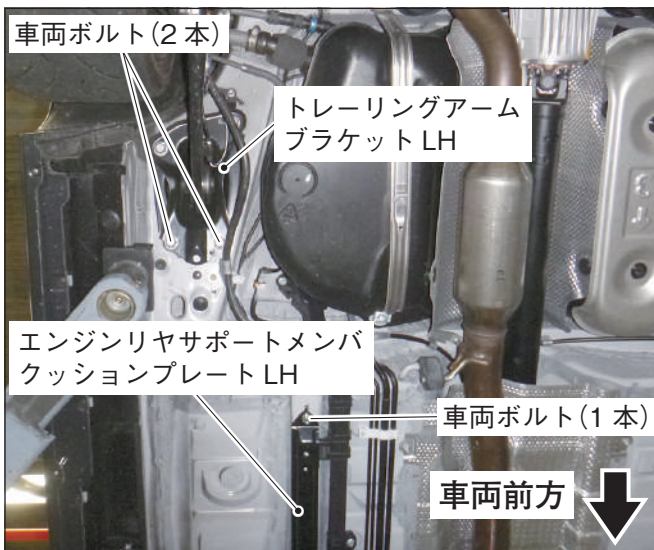
切除した凸部がトレーリングアームブラケットからはみ出ないように取り除いてください。

2. 切除部(2箇所)に塗布用筆を使用して、錆止め剤を塗布する。

⚠ 注意

錆止め剤が切除部以外に付着しないよう注意してください。

3. 同様に、トレーリングアームブラケット RH 凸部(2箇所)を切除し、錆止め剤を塗布する。

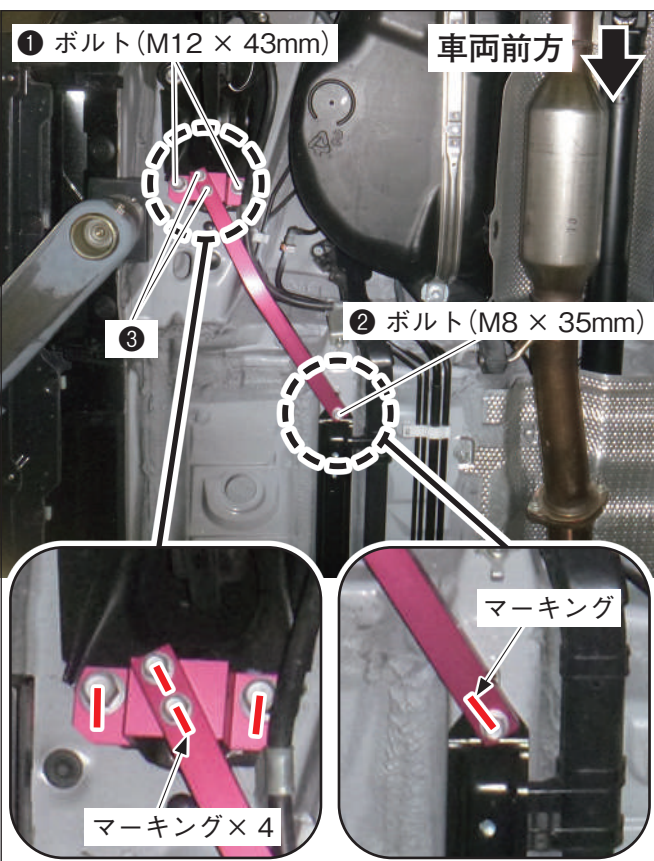


GR センターフロアアンダーブレースの取り付け

1. トレーリングアームブラケット LHの車両ボルト(2本)及びエンジンリヤサポートメンバクッションプレート LHの車両ボルト(1本)を取りはずす。

👉 アドバイス

取りはずしたボルト(3本)は再使用しません。



2. 付属のボルト(M12 × 43mm) 2本、ボルト(M8 × 35mm) 1本を使用し、センターフロアアンダーブレース LHを仮固定する。

⚠ 注意

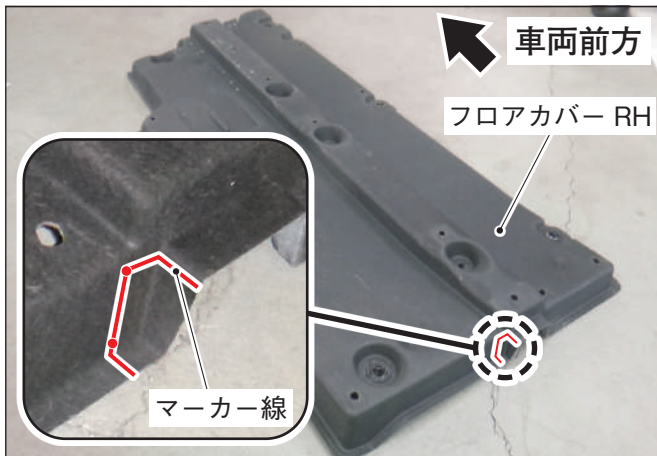
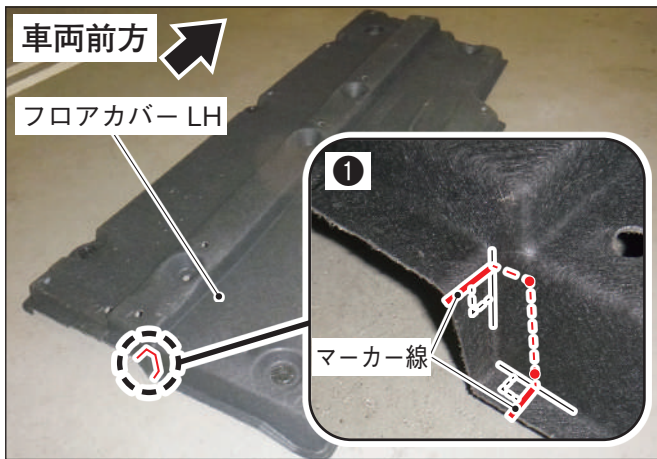
センターフロアアンダーブレースにL/Rの刻印がありますので、間違えないように取り付けてください。

3. ① ⇒ ②の順で本締めする。(5箇所)
締め付けトルク ① : 90N・m
② : 16.5N・m

⚠ 注意

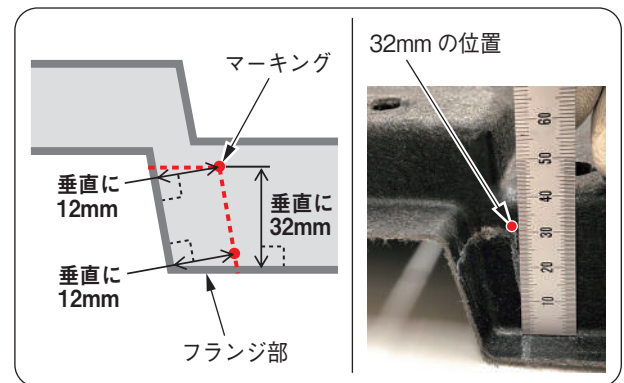
取り付け穴の位置が合わない場合は、③を緩め、穴位置を調整してからセンターフロアアンダーブレースを取り付けてください。
締め付けトルク ③ : 10N・m

4. マーカーで線を引く。(緩み確認用)
5. 同様に、センターフロアアンダーブレース RHを取り付ける。



フロアカバーのカット

1. フロアカバー LHのフランジ部の壁に対して垂直に、それぞれ 12mm、32mm の位置にマーキングする。

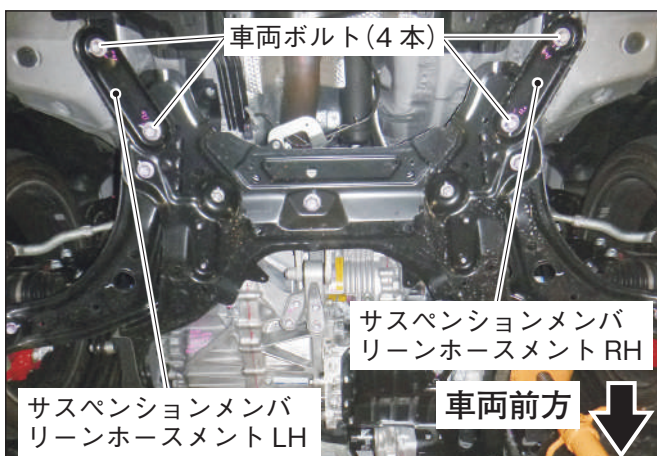
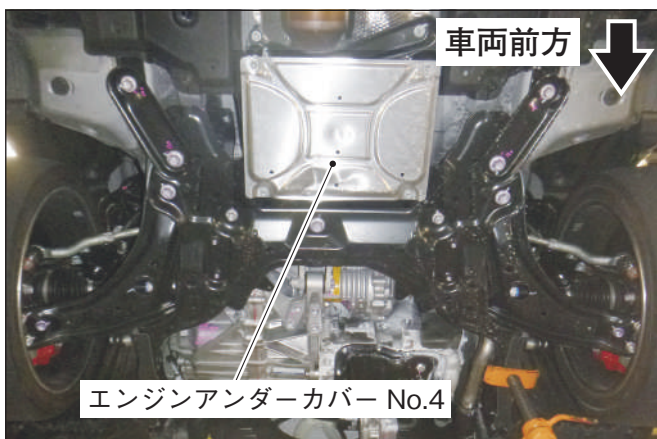


2. 2つのマーキングをつなぎ、上記のイラストに従い、フランジ部と平行になるようマーカーで線を引く。
3. ①に従い、フランジ部の端面と垂直となるようマーカーで線を引く。
4. ニッパー等を使用し、マーカー線に沿ってカットする。
5. 同様に、RH側もカットする。
6. フロアカバー LH/RH を復元する。

⚠ 注意

センターフロアアンダーブレースとフロアカバー LH/RH が干渉していないことを確認してください。

車両部品の取りはずし要領



< GR フロントフロアアンダーブレース > 車両部品の取りはずし

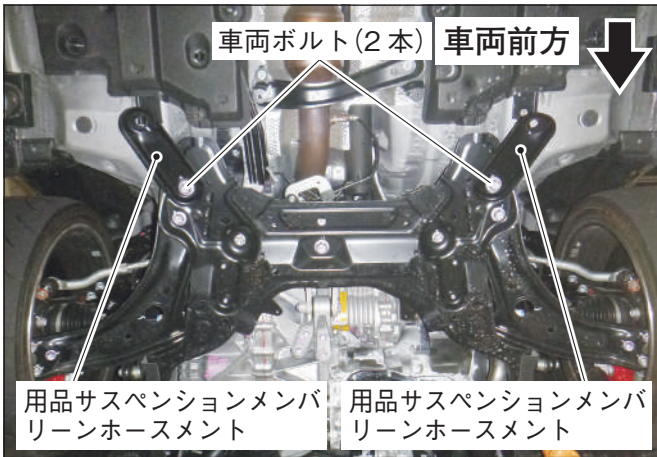
1. 修理書を参照し、エンジンアンダーカバー No.4 を取りはずす。

2. 車両ボルト(4本)をはずし、サスペンションメンバーホースメント LH/RH を取りはずす。

👉 アドバイス

- ・取りはずした車両ボルト(4本)は再使用します。
- ・取りはずしたサスペンションメンバーホースメント LH/RH は再使用しません。

取付要領

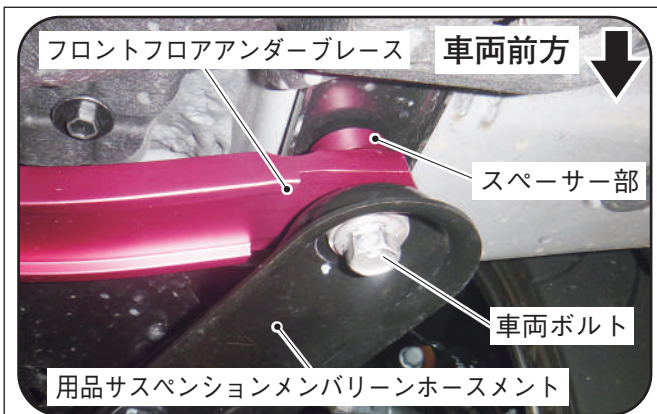
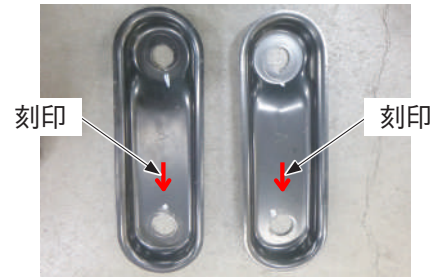


GR フロントフロアアンダーブレースの取り付け

1. 車両ボルト(2本)を使用し、用品サスペンションメンバリーンホースメント LH/RH の車両前方をサスペンションメンバに仮固定する。

⚠ 注意

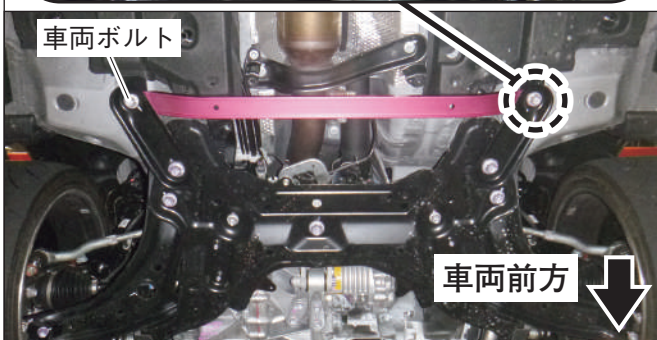
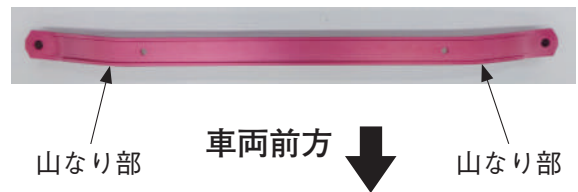
用品サスペンションメンバリーンホースメントは、どちらを取り付けても問題ありません。刻印を確認し、矢印が車両前方を向くように取り付けてください。



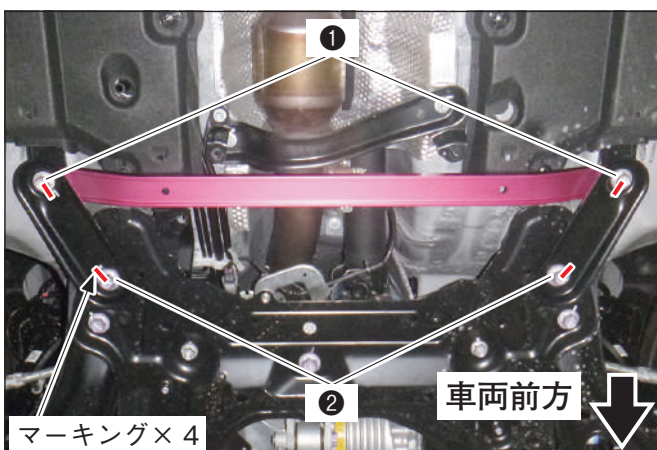
2. 車両ボルト(2本)を使用し、フロア→フロントフロアアンダーブレース→用品サスペンションメンバリーンホースメントの順で仮固定する。

⚠ 注意

フロントフロアアンダーブレースのスペーサー部を車両側に配置し、山なり部が車両前方を向くように取り付けてください。



3. ① ⇒ ②の順で車両ボルトを本締めする。(4箇所)
締め付けトルク：95N・m
4. マーカーで線を引く。(緩み確認用)



車両部品の取りはずし要領



< GR リヤバンパーブレース >

車両部品の取りはずし

1. 修理書を参照し、リヤバンパー ASSY を取りはずす。

取付要領



GR リヤバンパーブレースの取り付け

1. 付属のボルト (M8 × 20mm) 4本及びナット (M8) 4個を使用し、リヤバンパーブレースをリアバンパーアームに仮固定する。

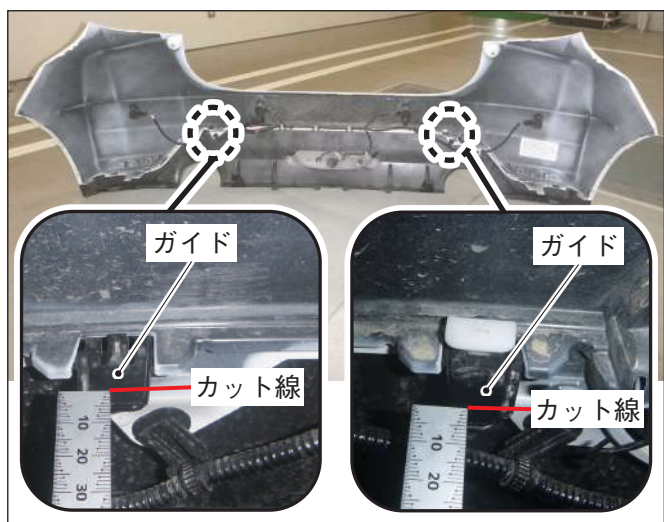
⚠ 注意

刻印を確認し、矢印 (UP) が上側を向くように取り付けてください。

👉 アドバイス

ナット (M8) は★部から挿入し、リヤバンパーアーム内に落下しないよう、指で支えながら仮固定してください。

2. ボルト (M8 × 20mm) 及びナット (M8) を本締めする。(4箇所)
締め付けトルク：15N・m
3. マーカーで線を引く。(緩み確認用)

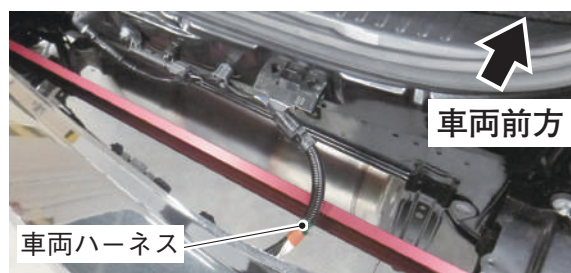


リアバンパーのカット

1. ニッパー等を使用し、リアバンパー ASSY 裏面のガイドを 5mm 程度カットする。

⚠ 注意

リアバンパー ASSY を復元する際、車両ハーネスはリアバンパーブレースの上側を通し、復元してください。



復元作業

下記の点に注意し、取りはずした車両部品を復元してください。

⚠ 注意

- ①車両ハーネスが噛み込んでいないこと
- ②ネジ類の締め忘れ、クリップ等の半嵌合がないこと
- ③コネクター類の嵌め忘れ、または半嵌合のないこと
- ④車両部品に傷を付けないこと
- ⑤ドアロック・パワーウインド・ハザード等、電気系統に異常のないこと

バッテリー復元時の注意事項

バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。
車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。
※車両システムの初期化には、GTS等のツールが必要な場合があります。

取り付け完了後の確認

取り付けの確認

1. 取り付けに異常がないことを確認してください。
2. 取り付けの際、車両に傷が付いていないことを確認してください。

ユーザー様へ

使用上のご注意

⚠ 注意

- ・安全且つ快適にご使用頂く為に、日常点検、保守管理を実施してください。
- ・緩みやガタつきがないことを確認し、必要に応じて増し締めを行ってください。